

# 平成30年度 横浜市世界を目指す若者応援事業

## (個人留学による帰国報告)

### ●氏名

TFさん

### ●留学先

国/都市：米国/イリノイ州 ワンダーレイク

外国の高校：Woodstock North High School

### ●留学期間

2018年8月8日～2019年6月26日

### ●留学先での活動、留学で学んだこと

#### ❖ 留学中に学んだこと、感じたこと

まず、今回支援を受けて行かせていただいたアメリカ交換留学は私の人生で一番素敵な贈り物でした。辛いことや苦しいことは沢山ありましたが、一年を通して私は自分の人生を変える素敵な出会いや経験を得ることができました。本当に幸せなことだと思います。御支援有難う御座いました。私が通っていた現地校はアジア人や留学生がほとんど居ない為、最初は頼れる人が居ないことで悩んでいました。友達作りにも苦戦し、毎朝カフェテリアで一人で勉強していたりクラスでも一人の時もありました。ですが、“爪痕を残して帰国したい!影響力のある留学生だったと周りに思われるような事を成し遂げたい!”と思い、チアリーダーを始めたり、タレントショーに出たり、あえて上級のクラスを取ってみたり、小さなイベントにも全て参加しました。得意なダンスを生かして振付師をした時もありました。結果的に自分を姉妹、兄妹のように思ってくれる友達ができ、自分の顔も広げることができました。留学中の困難があったからこそ、私は挑戦をすることの大切さを学ぶ事が出来ました。また、行動力と同時に私は自信と勇気を持つことの大切さも実感しました。これまで周りを気にする性格でしたが、留学中、恥を捨てて自己主張をしてきた経験のおかげで、今なら自分は何でも出来ると思えるようになりました。アメリカを去る時、私は悲しくて人生の終わりだと思いました。そのくらい自分に第二の家族と友人、そして素晴らしい経験を与えてくれたアメリカが大好きでした。泣きながらさよならをいった時、自分の交換留学がいかに充実していたのか気づかされました。この交換留学の経験と記憶は私の将来に影響を与え続けると思います。

#### ❖ 留学を将来にどう活かしたいか

留学前私の将来の目標はモヤモヤしていました。ですが、アメリカでの授業スタイル(生徒参加型でプロジェクト課題多数)が気に入った為、将来的にアメリカの大学に通いたいと考えるようになりました。今は日本の大学進学のために勉強中ですが近い将来、アメリカの大学に編入して専門知識を学びたいと思っています。また、留学中、自分がアジア人養子に間違われたことや友人がナイジェリアからの養子であることをきっかけに、アメリカ社会に広く普及している養子

縁組に関心を持つようになりました。将来は日本の増え続ける孤児が少しでも明るい未来を歩めるような手伝いをしたいと考えています。また、留学中、人前で話したり発表する機会が多く、その経験からインフルエンサーになることに強い魅力を感じるようになりました。1年間学校の授業や生徒に感化され、国際問題への関心が高まった為、将来は世界を舞台にジャーナリストとしてや、メディアを通して影響を与えられる人間になりたいと思っています。これら以外にも、留学中の経験は自分を人間として成長させてくれました。養った行動力、自信、勇気、コミュニケーション能力は生涯自分の武器になると思います。自分の志を叶える為に、これからも学んだことを忘れずに頑張っていこうと思います。

#### ❖ 最後に

留学していた約 11 ヶ月間は人生の中で最も充実した時間でした。支えてくれた家族、友人、先生はもちろん、奨学金を通して支援して下さった全ての方々に感謝しています。本当に有難うございました。頂いた支援の恩返しができるようこれからも一生懸命歩んでまいります。

